

SISTアンケート調査結果の報告

1. アンケート調査実施要項

- ・調査内容: SISTの認知度・標準化意識
- ・主な対象者: 科学技術情報・学術情報の担当者、図書館員、大学教職員、学協会関係者、技報・技術報告書等の編集担当者
- ・回答期間: 2009/1/9 ~ 3/16
- ・回答方法: SISTウェブサイトのアンケートページ(SISTセミナー参加募集に合わせて掲載)またはFAX(同開催案内に調査票を同封)

2. アンケート調査結果(概要)

- ・回答者の勤務先は過半数が大学関係(58%)、次いで企業(19%)、学協会、公的機関でした。
- ・回答者の職種は過半数が情報担当者・図書館員(56%)、次いで研究者・技術者(16%)、教員、事務、編集・出版でした。
- ・回答者のほぼ3分の2(63%)の方がSISTをご存じでした。
- ・SISTセミナーに参加または参加予定の回答者は全体の4分の1(24%)でした。
- ・SISTウェブサイトの閲覧経験者は回答者の3分の1強(38%)、今回初めて閲覧した回答者もほぼ同率(35%)でした。
- ・役立つSISTのベスト6: SIST02(78%)、SIST05(61%)、SIST08(51%)、SIST06(48%)、SIST01(44%)、SIST07(44%)
- ・「科学技術情報の流通促進には基準の作成(標準化)が必要」との回答が92%を占めました。

3. アンケート集計結果

3.1 回答者について

(1) 回答者総数

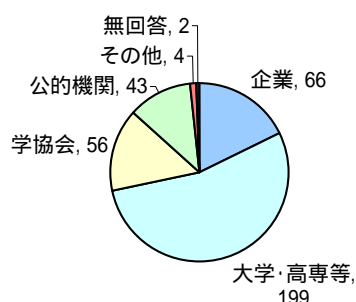
回答者総数は344名(WEB 185名; FAX 159名)でした。下表の割合はこの344名についてです。

(2) 勤務先

(回答者数: 342)

	回答数	割合
企業	66	19%
大学・高専等	199	58%
学協会(編集委員等は本務の勤務先も選択)	56	16%
公的機関(学協会・大学等を除く)	43	13%
その他	4	1%
無回答	2	1%

図1A: 回答者の勤務先

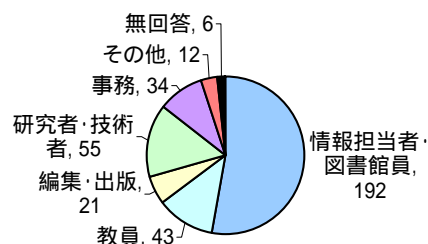


(3) 職種

(回答者数: 338)

	回答数	割合
情報担当者・図書館員	192	56%
教員	43	13%
編集・出版	21	6%
研究者・技術者	55	16%
事務	34	10%
その他	12	3%
無回答	6	2%

図1B: 回答者の職種



3.2 SISTをご存じですか

(回答者数: 340)

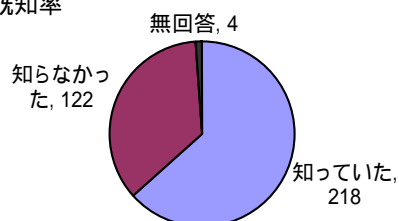
	回答数	割合
知っていた	218	63%
知らなかった	122	35%
無回答	4	1%

3.3 SISTセミナー(説明会)参加歴

(回答者数: 344)

	回答数	割合
以前に参加したことがある	40	12%
・1回	30	9%
・2回	6	2%
・3回以上	4	1%
SISTセミナー2009に参加予定	43	13%
参加したことがない	261	76%

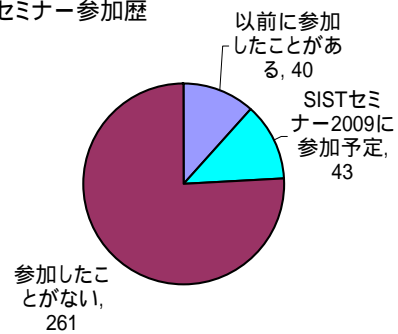
図2: SIST既知率



3.4 SISTウェブサイトの閲覧経験

(回答者数: 342)		
	回答数	割合
閲覧したことがある	129	38%
今回初めて閲覧した	120	35%
あることは知っている	25	7%
知らない/今回初めて知った	68	20%
無回答	2	1%

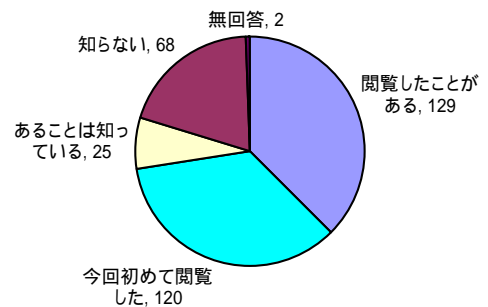
図3: SISTセミナー参加歴



3.5 科学技術情報の流通促進には基準の作成(標準化)が必要

(回答者数: 341)		
	回答数	割合
そう思う	223	65%
ややそう思う	92	27%
あまりそう思わない	5	1%
そう思わない	1	0%
分からない	20	6%
無回答	3	1%

図4: SISTウェブサイトの閲覧経験



3.6 役立つと思うSIST

(回答者数: 333)		
SIST項目	回答数	割合
SIST01: 抄録作成	153	44%
SIST02: 参考文献の書き方	268	78%
SIST03: 書誌レコードフォーマット(外形式)	41	12%
SIST04: 書誌レコードフォーマット(内形式)	42	12%
SIST05: 雑誌名の表記	211	61%
SIST06: 機関名の表記	166	48%
SIST07: 学術雑誌の構成とその要素	151	44%
SIST08: 学術論文の構成とその要素	176	51%
SIST09: 科学技術レポートの様式	106	31%
SIST10: 書誌データの記述	141	41%
SIST11: 数値情報交換用レコード構成	32	9%
SIST12: 会議予稿集の様式	78	23%
SIST13: 索引作成	89	26%
SIST14: 電子投稿規定	113	33%

図5: 標準化の必要性

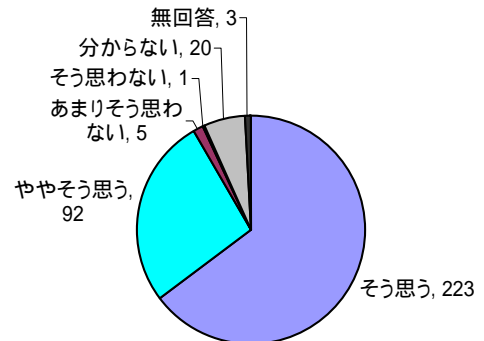


図6: SIST役立ち度支持率

